

中間まとめ（修正案）及び今後の方針について

第7回委員会（R7.12.24）でお示した「中間まとめ（案）」について、いただいたご意見及び市の考えを踏まえ、資料修正したため報告します。併せて、次回委員会の開催予定等今後の方針を報告します。

1 中間まとめ（修正案）の修正内容

（1）「本書の位置づけ」の追記

今後委員会でまとめる提言書の作成に向け、市民ワークショップを含むこれまでの委員会の成果を中間的にまとめたものである旨を冒頭に追記。

（2）「ここにしかない特色・個性」の追記

第7回委員会において提案のあった、「ここにしかない特色・個性」が必要との意見を反映。

（3）概念図の整理

跡地の要素として、「地域の集う場」、「交流の場」及び「駐車場」の3本柱としていたが、前者2つの差別化が図りにくい点や「駐車場」は附属機能である点を踏まえ、「集い・交流の場」に大きくまとめ、「駐車場」は要素機能として紐付け。

2 委員会の運営方針

（1）書面会議のとりまとめ

書面会議による意見集約後、とりまとめた内容を委員に展開。中間まとめ（最終案）は、次回委員会開催時に最終確認する。

（2）次回開催時期

令和7年度末を検討期限としている3施設統合案（陶磁器意匠研究所、文化財保護センター、美濃焼ミュージアム）の方向性について、現段階で不透明な状況にあり、結論付けることは困難である。報告内容が整った段階で委員会に情報提供するとともに、並行して委員会での跡地等利用検討を行う。

次回委員会の開催時期は、令和8年5～7月を想定し、検討内容の報告及び中間まとめ（最終案）を議題とする予定である。

3 スケジュール（案）

令和8年3月	書面会議	（中間まとめ（修正案））
5～7月	第8回委員会	（3施設統合案検討結果報告、中間まとめ（最終案））
下半期	第9回委員会	（提言書（案））
〃	第10回委員会	（提言書（最終案））

以上